

私たちの町議会



2024. 2.9

No. 258

めむろ議会だより

Memuro Town Assembly information

町政のそこが聞きたい

一般質問

一般質問は、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などを町長などに求め、町が住民のための適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。
年4回開催される定例会議(6月、9月、12月、3月)で一般質問することができます。

12月定例会議の一般質問には、7人の議員が登壇しました。
紙面の都合により、内容を要約してお知らせします。

1 物価高騰における町内消費喚起及び地域内経済循環は？



1 Mカードを活用した町内消費喚起事業を中心に継続実施し、商工会や観光物産協会等各種団体と連携しながら地域内経済循環を図る。

手島 町長

一般質問を終えて
木村 淳彦

地域内経済循環、町内
商工業、特に商店街活性化・振興において消費喚起は重要な政策であります。
現状は物価高騰など消費生活者にとって厳しいものがあり、年末年始を迎え、財布の紐も緩まぬ状況にあります。
町も多種に渡って物価高騰対策を実施している中、当初よりキャッシュレスを提唱し、Mカード事業に対し、期間限定の還元策を講じています。
この間消費喚起などへの影響は大きく、また同様に、プレミアム商品券の発行など対策を打っています。
しかし、これらは期間限定の一過性のもので、恒常的な政策、事業実施が、地域内経済循環に繋がるものと、Mカードのポイント10%以上の継続付与など、消費者、商業者、関係機関、団体と協議し、消費喚起策など見出すべきと提案しました。



わたなべ よういちろう
渡辺洋一郎 議員

- 1 「認知症基本法」に対する本町の対応は？
- 2 認知症の方への対応、支援に対する取組の課題・展望は？
- 3 認知症の方への正しい理解を深めるための施策に対する課題・展望は？



手島 町長

- 1 将来的には市町村計画の策定は必要であるが、それまでの間は第9期芽室町高齢者保健福祉計画で体系化する。
- 2 認知症発症を視野に入れた取組と認知症の方が望む生活が続けられるような個別支援が課題であり、今の住居で暮らせるよう当事者や家族に寄り添った事業を推進する。
- 3 知識の普及啓発が課題であり、早期発見と既存事業施策の推進、市町村計画策定に向けた取組を進める。

一般質問を終えて
渡辺洋一郎

認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気によるものですが、本人にとっても家族にとっても老後の大きな不安の1つとなっています。認知症になつたらすべてわからなくなるわけではありません。ご本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる地域づくり、支援体制が必要だと感じます。

今回の質問では市町村計画の策定の考え方、これまでの取組みなどを確認しつつ、公立病院での「ものわすれ外来」の設置や、相談窓口のわかりやすさや人員配置などについて提案しました。これからも町民の命と健康、安心して住み続けられる地域づくりに向けて私自身も引き続き取組んでいきます。

- 1 芽室町の観光情報は？



いとう みのり
伊藤 穂 議員



手島 町長

一般質問を終えて
伊藤 穂

芽室町の観光を考える時、芽室遺産、おいしい農産物、新嵐山は外せません。訪れた人が皆めむるーどにある「まちの駅」に立ち寄れるように案内出来るといいなと思います。本通りを歩いて芽室公園まで散策や途中のコロポックルのモニユメントの物語を考えたり喫茶店で休憩したりすると芽室の魅力が見つかるかも知れません、健脚なら自転車でするさと歴史館や開拓記念碑を巡ってみるなど地元の方もゆっくり訪れたことがない方もおられるのではないのでしょうか。まちの駅を起点に人流ができるなら、街なか活性化へと続くと思います。町内の神社やお寺、祠などを巡る事も面白いかもしれません。たくさんの方が芽室の名所特産品やお店で人に触れてこの町を好きになってくれると嬉しいです。

水道広域化の進捗状況／幼保小連携

- 1 十勝における水道広域化の協議状況は？
- 2 幼保小連携について幼児期から一貫したアプローチが必要ではないか
- 3 幼保小の円滑な連携・接続のためにも町営ひだまり保育所が果たす役割は？



まさむらきみこ
正村紀美子 議員



手島 町長

- 1 具体的な取り組みが決定しているわけではないが、今後も検討、協議を進めていく。
- 2 目指す子ども像を共有し、具体的な取り組みを進めてまいる。
- 3 ひだまり保育所における保育実践をふまえた情報発信と研修等を提供していく。

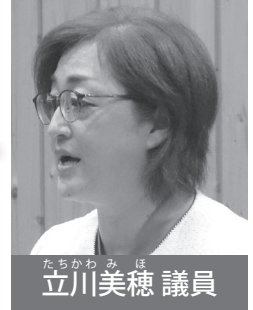
一般質問を終えて
正村紀美子



水道法改正により水道事業の広域化、民営化が可能となりました。令和5年3月に北海道が「北海道水道広域連携プラン」を策定したことから本町における水道広域化の検討状況を質問しました。広域化は課題が多くあり、具体的な取り組みは今後になりませんが、安全安心な水を提供するため複数水源と経費削減に努め、今後も健全経営を維持して頂きたい。

コロナ禍やデジタル化の進展は、保育や教育の考え方を一変させました。子どもの特性に応じた手法が確立され、集団から個への流れはますます強まっています。社会変化のスピードに取り残されることなく、子どもにかかわる関係機関が共有することが大事だと考えています。

- 1 地域公共交通事業の今後の展開は？



たちかわみほ
立川美穂 議員



手島 町長

一般質問を終えて
立川 美穂



地域公共交通による住民の移動手段の確保は、高齢になっても地域で暮らしていくことへの不安解消と、暮らしやすく魅力ある地域や、地域間の人の流れを創出するためには必要不可欠な生活基盤です。近い将来高齢ドライバーの皆さんが免許返納後どのような移動手段が必要となるのか、ドライバー不足など、公共交通を取り巻く環境が厳しさを増すなか、芽室町に必要な公共交通のあり方について町長の考えを質しました。

公共交通のあり方について検討がはじまって以来、デジタルの活用や脱炭素への取り組み、さらには、国も検討を始めたライドシェアの可能性など、社会の変化に見合った仕組みづくりが必要であると、課題について共通認識を持つことができました。

1 農業経営基盤支援と担い手の育成・確保対策に係る今後の展望は？



きくち ひであき 議員
菊池秀明 議員



手島 町長



一般質問を終えて
菊池 秀明



1 芽室町農業振興計画の進捗状況は？



さなえ ゆたか 議員
早苗 豊 議員



手島 町長



一般質問を終えて
早苗 豊



芽室町の農業振興計画は令和3年に初めて体系的に整えられました。その中でも農業基盤の整備は継続的に進めることが必要であり、その進捗状況は随時確認していかなければなりません。今回の質問では堆肥センターの運営事業は芽室町農業の振興には欠かせない施設であることを町長と確認することが出来ました。循環型農業をこれまで以上に推進して行くには原料調達から製品の圃場散布までをシステムとして事業展開できるよう町として支援することが大事です。また農業DXを推進する上では農地の基礎的な情報の蓄積と公開は必須であり圃場の土壌診断等にかかる経費の公費負担には必然性があると考えます。

1/15
第10回
特別
委員会

1/31
第11回
特別
委員会

新嵐山スカイパーク 経営改革調査特別委員会

1月の委員会活動報告 (委員が執筆しています！)

総務経済常任委員会
第15回 1月16日(火)
調査内容

厚生文教常任委員会

第14回 1月18日(木)
調査内容

1月
補正予算

1月
臨時会議

議会白書

議会白書とは、町民の皆さんに議会の活動を公表し、情報を共有することにより、議会活動の活性化を図っています。

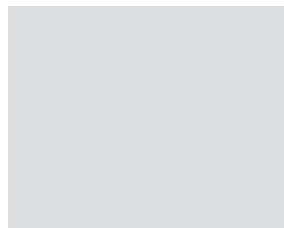
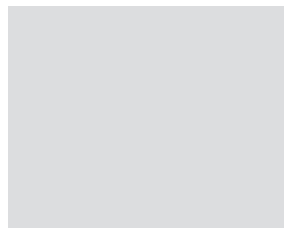
次のページは「議会モニター」を募集します！「3月定例会議のご案内」「表紙写真」「編集後記」

議会モニターを募集します！

～『議会』に参加しませんか！～

議会モニターは、気軽に議会に参加することのできる「チャンネル」です。
皆さんの声や思いを、議会・議員とキャッチボールする「チャンネル」です。
多数のご応募をお待ちしております！

- ★資格要件 芽室町民であること。ただし、町外から芽室町内に在学・勤務している方も可。
議会のしくみや町の行政などに関心がある方。
- ★任 期 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ★報 酬 会議に出席した際に3,300円を支給します。
(居住場所によっては、別途交通費相当を支給します。)
- ★主な役割 モニター会議(モニターと議員との意見交換)への出席
(年2回程度)
議会が依頼するアンケート等への回答
- ★応募期限 令和6年2月29日(木)
- ★応募方法 議会事務局にご連絡をお願いします。
(電話は月～金の9時～17時。正午から13時を除く。
メールは住所・氏名・電話番号・件名欄に「モニター希望」と記載。)
電話:0155-62-9731 FAX:0155-62-9813
e-mail: g-shomu@memuro.net



4日	9:30～	初 日
18日	9:30～	一般質問
19日	9:30～	一般質問
22日	9:30～	最終日

議会傍聴で
芽室の未来が見える！



インターネット中継は
こちらから視聴できます。
(過去の録画もあります)

団体や多数で傍聴を希望される方は、資料準備のため事前に議会事務局までご連絡ください。(0155-62-9731)

■芽室町に移住をして20年。この時期になると「十勝の冬のビックイベント」氷灯夜♪楽しみです。昭和63年に350個のアイス・キャンデルから始まったと聞いています。厳寒の朝に1個1個バケツをひっくり返しキャンデルを作っている実行委員会の皆様のご努力には頭が下がります。自主独立の街を選択し、力強く歩んでいる芽室の街に微力ながら努力をしていくと再確認をさせるイベントです。



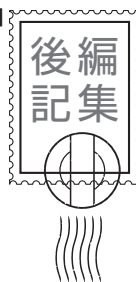
小笠原 等



伊藤 稔



堀切 忠



LINE@
友だちになってね!!
@memuro-gikai2014



芽室町議会の概要を紹介
スマートフォンサイト
▶ スマートフォンサイトを見る



公式 X (旧 Twitter) アカウント
@memuro_gikai

公式 facebook ページ
http://www.facebook.com/memuro.gikai

随時
更新中